

Chapter 4

回文の未解決問題からはじまる研究

4.1 未解決問題

古くから研究されている整数論の問題に回文問題がある。ある数を回文に変換する方法として有名なものは、「逆順加算」と呼ばれるものである。それを、例えば23で説明すると、23の逆順である数32を並べて足すことである。すなわち、 $23 + 32 = 55$ となり、回文55が得られる。68であればどうであろう。しかし、 $68 + 86 = 154$ で回文ではない。このような場合では、154に再度、逆順加算を行う。しかし、 $154 + 451 = 605$ である。もう一度行くと、 $605 + 506 = 1111$ となり、回文に変換される。以上の操作をまとめると、

$$(1) 68 + 86 = 154 \rightarrow (2) 154 + 451 = 605, \rightarrow (3) 605 + 506 = 1111$$

である。このことから、68は3回の逆順加算で回文に変換されたことになる。以下の未解決問題が有名である。

問題「どんな数も有限回の逆順加算で回文に変換することができるか？」

未解決である理由となっている数の代表的なものに、196がある。すなわち、この数は最初に出てくる有限回の逆順加算で回文に変換することができるかどうか未だ判定できていない数なのである。余談であるが、196は

$196 = 14^2$ であり、逆順した 691 は素数である。数 196 を並べ換えた 961 については、

$$(1) 961 + 169 = 1130, \rightarrow (2) 1130 + 0311 = 1441$$

の2回の逆順加算で回文に変換される。しかし、 $961 = 31^2$ で $169 = 13^2$ であることは興味深い。3桁で $(961, 169)$ と同じ構造を持つ数のペアは、この他に、 $(144, 441)$ があり、 $144 = 12^2$, $441 = 21^2$ となっている。これは1回の逆順加算で回文 585 に変換される。

また、別な余談になるが、明らかに10以下の回文の個数は9個であるが、 10^2 以下の回文の個数は18個となる。さらに、 10^3 以下の回文の個数は108個、 10^4 以下の回文の個数は198個、 10^5 以下の回文の個数は1098個、 10^6 以下の回文の個数は1998個、 10^7 以下の回文の個数は10998個と続いて行く。

さて、逆順加算の問題は、もし回文に変換されない数が存在するならば、その判定法は何かということになる。しかし、 196 のように回文に変換されるのかどうか分からない数があると、判定法の議論すら難しいということになる。

4.2 問題を捻る

M「逆順加算による回文の問題は、たいていの人が考えているので、回文に関して私たち独自の問題を作ろうよ」

ユウリ「それなら簡単です。ひっくり返して引けばいいんじゃないですか？」

M「良いアイデアですね。ユウリさん。早速やってみましょう。」

ユウリ「はーい。1桁は全部0になるので、2桁からやってみーす。

$$11 - 11 = 0, 12 - 21 = -9 ???$$

いきなりつまづきました。マイナスになってしまいます。」

M「絶対値をとってみればどうでしょうか」

ユウリ「そうですね。ありがとうございます。」

$$\begin{aligned} |12 - 21| = 9, \quad |13 - 31| = 18 \rightarrow |18 - 81| = 63 \rightarrow |63 - 36| = 27 \\ \rightarrow |27 - 72| = 45 \rightarrow |45 - 54| = 9, \end{aligned}$$

ユウリ「ほおー。続けてみようお。」

$$\begin{aligned} |14 - 41| = 27 \rightarrow |27 - 72| = 45 \rightarrow |45 - 54| = 9, \\ |15 - 51| = 36 \rightarrow |36 - 63| = 27 \rightarrow |27 - 72| = 45 \rightarrow |45 - 54| = 9, \\ |16 - 61| = 45 \rightarrow |45 - 54| = 9, \\ |17 - 71| = 54 \rightarrow |54 - 45| = 9, \\ |18 - 81| = 63 \rightarrow |63 - 36| = 27 \rightarrow |27 - 72| = 45 \rightarrow |45 - 54| = 9, \\ |19 - 91| = 72 \rightarrow |63 - 36| = 27 \rightarrow |27 - 72| = 45 \rightarrow |45 - 54| = 9, \\ |20 - 02| = 18 \rightarrow |18 - 81| = 63 \rightarrow |63 - 36| = 27 \rightarrow |27 - 72| = 45 \rightarrow |45 - 54| = 9. \end{aligned}$$

ユウリ「すごーい。この方法だと、元が回文でなければ後は全部9になりまーす。」

M「全部って？」

ユウリ「あっ！ すいませーん。12から20の数の全部です。」

M「ほんと？他も調べて結果を教えてください。」

ユウリ「わっかりやしたあ。」

$$\begin{aligned} |21 - 12| = 9, \\ |23 - 32| = 9, \\ |24 - 42| = 18 \rightarrow |18 - 81| = 63 \rightarrow |63 - 36| = 27 \rightarrow |27 - 72| = 45 \rightarrow |45 - 54| = 9, \\ \dots \dots \dots \\ |97 - 79| = 18 \rightarrow |18 - 81| = 63 \rightarrow |63 - 36| = 27 \rightarrow |27 - 72| = 45 \rightarrow |45 - 54| = 9, \\ |98 - 89| = 9. \end{aligned}$$

ユウリ「やっぱり私の思った通り。。。。ですけど。。。。次の100は99に変換されるんです。」

M「そうですか。」

ユウリ「あっ！ わかりました。回文以外の数は逆順減算で2桁は9, 3桁は99, 4桁は999という数に変換される。どうでしょう!! 好きな3桁の数を言ってみてください。」

M「じゃー 曰くつきの196をお願いします。」

ユウリ「見ててください。」

$$|196 - 691| = 495 \rightarrow |495 - 594| = 99$$

どうでしょう。」

M「それでは753」

ユウリ「わ・か・り・ま・し・た。」

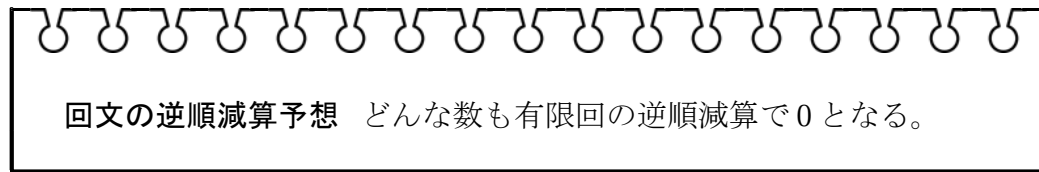
$$\begin{aligned} |753 - 357| &= 396 \rightarrow |396 - 693| = 297 \rightarrow |297 - 792| = 495 \\ &\rightarrow |495 - 594| = 99 \end{aligned}$$

ほらね。」

M「ユウリさんの言いたいことはわかりました。でも、予想をもっと簡単な形で書けませんか？」

4.3 回文の逆順減算予想

ユウリ「そうですね。桁とか回文とかといった条件で答えが変わるのが良くないですね。えーと。うむうむうむうむ。あっ。できました。これでどうでしょう。」



M「表現がシンプルになってわかりやすくなりました。つまり、この予想もどんな数も回文に変換されて、そして最後に0になると言ってるのですね。」

4.4 6534 と 2178 のループ

ユウリ「やはり心配になったので、4桁を調べてみました。そしたら、予想に反する数が現れたのです。それは1012です。

$$|1012 - 2101| = 1089 \rightarrow |1089 - 9801| = 8712 \rightarrow |8712 - 2178| = 6534$$

$$|6534 - 4356| = 2178 \rightarrow |2178 - 8712| = 6534 \rightarrow |6534 - 4356| = 2178$$

このように、1012は6534と2178の2つの数をループするのです。」

M「そうですか。」

ユウリ「しかも1012のような予想を裏切る数がかなりたくさんあって。。。それで。。。もう少し聞いて貰えますか。」

M「どうぞ。」

ユウリ「さらに5桁も調べてみるとお。。。やっぱり、予想に反する数が現れたのです。その最初の数がなんと10012で、65934と21978の2つの数をループするのです。」

M「ほお。。。6桁はどうでしたか？」

ユウリ「まだ、調べていません。少し待って下さい。すぐにプログラムでわかりますから。えーっと。あれっ？ 最初に予想に反する数は100012で、659934と219978の2つの数をループしています。そっかあ。そうだったのか。確かにそうです。6桁を少し見てみると、ループしている状況は、659934と219978のループか、65934と21978のループか、6534と2178のループで、それ以外

は0となっているようです。7桁を見てみると、やはり同様な結果が得られているようです。へー。楽しいわ。。。」

M「結構、議論が進展してきましたね。他に何か気付くいいですね。」

ユウリ「特に気付くことは無いような。。。有るような。。。6534と2178のループ65934と21978のループ。。。あっ！ $65 + 34 = 99$ で $21 + 78 = 99$ ですね。」この操作で99となるのか。。。えーと。。。6534と同じような数字で考えてみよう。た・と・え・ば、6534に似ている数として、 $12 + 87 = 99$ なので、1287を考えてみる。やったー、 $|1287 - 7821| = 6534$ だ!!」

M「おっ！ すばらしいですね。」

ユウリ「ちょっと待っててください。 $|2376 - 6732| = 4356$ で6534の反転数だからOK。3465だと $|3465 - 5643| = 2178$ 。そうか2178は6534の友達だ。4554は回文だから無視して、7821は $|7821 - 1287| = 6534$ 。そうか、1287と2178は友達で、3465と4356も友達、そして7821と8712が友達だから、これらも逆順減算で、6534と2178のループに入る。」

M「少しずつ例外の特徴が見えてきましたね。」

ユウリ「そうですね。ありがとうございます。」

4.5 例外に着目

ユウリ「4桁の逆順減算を全て調査した結果、やはり、0に変換されないものは、全て6534と2178のループに変換されるという結果が出ました。そのリストは大量で、圧倒されますけど、見てください。」

1012 , 1023 , 1034 , 1045 , 1067 , 1078 , 1089 , 1100 , 1122 , 1133 , 1144 ,
1155 , 1177 , 1188 , 1199 , 1210 , 1232 , 1243 , 1254 , 1265 , 1287 , 1298 ,
1320 , 1342 , 1353 , 1364 , 1375 , 1397 , 1408 , 1430 , 1452 , 1463 , 1474 ,
1485 , 1507 , 1518 , 1540 , 1562 , 1573 , 1584 , 1595 , 1606 , 1617 , 1628 ,
1650 , 1672 , 1683 , 1694 , 1705 , 1716 , 1727 , 1738 , 1760 , 1782 , 1793 ,
1815 , 1826 , 1837 , 1848 , 1870 , 1892 , 1903 , 1925 , 1936 , 1947 , 1958 ,

1980 , 2013 , 2024 , 2035 , 2046 , 2068 , 2079 , 2090 , 2101 , 2123 , 2134 ,
2145 , 2156 , 2178 , 2189 , 2200 , 2211 , 2233 , 2244 , 2255 , 2266 , 2288 ,
2299 , 2310 , 2321 , 2343 , 2354 , 2365 , 2376 , 2398 , 2409 , 2420 , 2431 ,
2453 , 2464 , 2475 , 2486 , 2508 , 2519 , 2530 , 2541 , 2563 , 2574 , 2585 ,
2596 , 2607 , 2618 , 2629 , 2640 , 2651 , 2673 , 2684 , 2695 , 2706 , 2717 ,
2728 , 2739 , 2750 , 2761 , 2783 , 2794 , 2816 , 2827 , 2838 , 2849 , 2860 ,
2871 , 2893 , 2904 , 2926 , 2937 , 2948 , 2959 , 2970 , 2981 , 3014 , 3025 ,
3036 , 3047 , 3069 , 3091 , 3102 , 3124 , 3135 , 3146 , 3157 , 3179 , 3201 ,
3212 , 3234 , 3245 , 3256 , 3267 , 3289 , 3300 , 3311 , 3322 , 3344 , 3355 ,
3366 , 3377 , 3399 , 3410 , 3421 , 3432 , 3454 , 3465 , 3476 , 3487 , 3509 ,
3520 , 3531 , 3542 , 3564 , 3575 , 3586 , 3597 , 3608 , 3619 , 3630 , 3641 ,
3652 , 3674 , 3685 , 3696 , 3707 , 3718 , 3729 , 3740 , 3751 , 3762 , 3784 ,
3795 , 3817 , 3828 , 3839 , 3850 , 3861 , 3872 , 3894 , 3905 , 3927 , 3938 ,
3949 , 3960 , 3971 , 3982 , 4015 , 4026 , 4037 , 4048 , 4070 , 4092 , 4103 ,
4125 , 4136 , 4147 , 4158 , 4180 , 4202 , 4213 , 4235 , 4246 , 4257 , 4268 ,
4290 , 4301 , 4312 , 4323 , 4345 , 4356 , 4367 , 4378 , 4400 , 4411 , 4422 ,
4433 , 4455 , 4466 , 4477 , 4488 , 4510 , 4521 , 4532 , 4543 , 4565 , 4576 ,
4587 , 4598 , 4609 , 4620 , 4631 , 4642 , 4653 , 4675 , 4686 , 4697 , 4708 ,
4719 , 4730 , 4741 , 4752 , 4763 , 4785 , 4796 , 4818 , 4829 , 4840 , 4851 ,
4862 , 4873 , 4895 , 4906 , 4928 , 4939 , 4950 , 4961 , 4972 , 4983 , 5016 ,
5027 , 5038 , 5049 , 5060 , 5071 , 5093 , 5104 , 5126 , 5137 , 5148 , 5159 ,
5170 , 5181 , 5203 , 5214 , 5236 , 5247 , 5258 , 5269 , 5280 , 5291 , 5302 ,
5313 , 5324 , 5346 , 5357 , 5368 , 5379 , 5390 , 5401 , 5412 , 5423 , 5434 ,
5456 , 5467 , 5478 , 5489 , 5511 , 5522 , 5533 , 5544 , 5566 , 5577 , 5588 ,
5599 , 5621 , 5632 , 5643 , 5654 , 5676 , 5687 , 5698 , 5709 , 5731 , 5742 ,
5753 , 5764 , 5786 , 5797 , 5819 , 5841 , 5852 , 5863 , 5874 , 5896 , 5907 ,
5929 , 5951 , 5962 , 5973 , 5984 , 6017 , 6028 , 6039 , 6050 , 6061 , 6072 ,

6094 , 6105 , 6127 , 6138 , 6149 , 6160 , 6171 , 6182 , 6204 , 6215 , 6237 ,
6248 , 6259 , 6270 , 6281 , 6292 , 6303 , 6314 , 6325 , 6347 , 6358 , 6369 ,
6380 , 6391 , 6402 , 6413 , 6424 , 6435 , 6457 , 6468 , 6479 , 6490 , 6512 ,
6523 , 6534 , 6545 , 6567 , 6578 , 6589 , 6600 , 6622 , 6633 , 6644 , 6655 ,
6677 , 6688 , 6699 , 6710 , 6732 , 6743 , 6754 , 6765 , 6787 , 6798 , 6820 ,
6842 , 6853 , 6864 , 6875 , 6897 , 6908 , 6930 , 6952 , 6963 , 6974 , 6985 ,
7018 , 7029 , 7040 , 7051 , 7062 , 7073 , 7095 , 7106 , 7128 , 7139 , 7150 ,
7161 , 7172 , 7183 , 7205 , 7216 , 7238 , 7249 , 7260 , 7271 , 7282 , 7293 ,
7304 , 7315 , 7326 , 7348 , 7359 , 7370 , 7381 , 7392 , 7403 , 7414 , 7425 ,
7436 , 7458 , 7469 , 7480 , 7491 , 7513 , 7524 , 7535 , 7546 , 7568 , 7579 ,
7590 , 7601 , 7623 , 7634 , 7645 , 7656 , 7678 , 7689 , 7700 , 7711 , 7733 ,
7744 , 7755 , 7766 , 7788 , 7799 , 7810 , 7821 , 7843 , 7854 , 7865 , 7876 ,
7898 , 7909 , 7920 , 7931 , 7953 , 7964 , 7975 , 7986 , 8019 , 8041 , 8052 ,
8063 , 8074 , 8096 , 8107 , 8129 , 8151 , 8162 , 8173 , 8184 , 8206 , 8217 ,
8239 , 8261 , 8272 , 8283 , 8294 , 8305 , 8316 , 8327 , 8349 , 8371 , 8382 ,
8393 , 8404 , 8415 , 8426 , 8437 , 8459 , 8481 , 8492 , 8514 , 8525 , 8536 ,
8547 , 8569 , 8591 , 8602 , 8624 , 8635 , 8646 , 8657 , 8679 , 8701 , 8712 ,
8734 , 8745 , 8756 , 8767 , 8789 , 8800 , 8811 , 8822 , 8844 , 8855 , 8866 ,
8877 , 8899 , 8910 , 8921 , 8932 , 8954 , 8965 , 8976 , 8987 , 9020 , 9042 ,
9053 , 9064 , 9075 , 9097 , 9108 , 9130 , 9152 , 9163 , 9174 , 9185 , 9207 ,
9218 , 9240 , 9262 , 9273 , 9284 , 9295 , 9306 , 9317 , 9328 , 9350 , 9372 ,
9383 , 9394 , 9405 , 9416 , 9427 , 9438 , 9460 , 9482 , 9493 , 9515 , 9526 ,
9537 , 9548 , 9570 , 9592 , 9603 , 9625 , 9636 , 9647 , 9658 , 9680 , 9702 ,
9713 , 9735 , 9746 , 9757 , 9768 , 9790 , 9801 , 9812 , 9823 , 9845 , 9856 ,
9867 , 9878 , 9900 , 9911 , 9922 , 9933 , 9955 , 9966 , 9977 , 9988 ,

ユウリ 「このリストをよく見ると、リスト上のいくつかの数について、4桁
の数 $abcd$ を ab , cd に分けると、 $ab + cd = tt$ となる数になっています。とこ

ろが、そうならなかった場合、つまり $ab + cd = stu$ と3桁の数になっていた場合、3桁の数 stu をもう一度 s, tu に分けると、必ず、 $s + tu = ww$ となるのです。例えば、 9867 は $98 + 67 = 165$ となり、 $1 + 65 = 66$ となります。」

M「4桁の数 $abcd$ を ab, cd に分けて足すことを、2分割加算とでも名前をつけましょうか。そうすると、ユウリさんが言っていることは、逆順減算で tt というタイプの数にならない4桁の数は、つまり数が有限回の逆順減算で 6534 と 2178 のループに入る数は、2分割加算を繰り返すことで tt というタイプになる、ということになりますね。その対偶を考えて、これまでのことを整理してみよう。」

これまでの整理 (1) 2桁と3桁のどんな数 x も有限回の逆順減算で0となる。

(2) 4桁の数 x について、 x が2分割加算を繰り返して xx とならなければ、 x 有限回の逆順減算で0となる。

M「ところで、ユウリさん。4桁の数 x の逆順減算で0になるものの中に、2分割加算を続けて tt となるものがありますか。」

ユウリ「やってみます。えーと。。。コンピュータで計算すると、あっ!! ありましたあー。あーあ、困りましたねー。」

M「そうですね。では、研究を続けてください。」

4.6 4桁の逆順減算研究を極める

ユウリ「実は、あの後、コンピュータでいろいろ試してみて、2分割加算ではなくて、2分割減算の方が意味があることがわかりました。つまり、 $abcd$ を ab, cd に分けて引いて、 $|ab - dc|$ を考えるのです。引く数が cd ではなくて、 dc であることに注意してください。」

M「わかりました。続けてください。」

ユウリ 「4桁の数 x にこの操作をすることを、記号を使って $s(x)$ とします。つまり、 $x = abcd$ なら $s(x) = |ab - dc|$ です。そうすると。。そうすると。。。」

M 「そうすると？」

ユウリ 「なんと、4桁の数 x の逆順減算で0になるものの中にある2分割加算を続けて tt となるものは、 $s(x)$ が 22, 55, 77 のどれかの値だけをとるのです。しかも、6534 と 2178 のループに入る数 x については、 $s(x)$ が 11, 22, \dots 99 のどれかの値になります。」

M 「ふむ。ふむ。」

ユウリ 「そこまでわかったのですが、すみせん。ヘルプです。」

M 「4桁の数 x の逆順減算で0になる数で、 $s(x)$ が 22 となるものはどんなものですか。」

ユウリ 「1804, 1914, 2805, 2915, \dots , 9196 です。結構あります。」

M 「1804 を1回だけ逆順減算すると。。。」

ユウリ 「2277 です。また2と7かあ。」

M 「1914 を1回だけ逆順減算すると。。。」

ユウリ 「2277 です。えっ。あれ、2805 も1回の逆順減算で 2277 です。他のも計算してみると。。。すごーい。これらすべて 2277 なる。」

M 「逆順減算で 6534 と 2178 のループに入る数 x の $s(x)$ が 22 となるものは1回の逆順減算でどうなるんですか。」

ユウリ 「しばしお待ちを。ここをこう書き変えてっと。でましたあ。すべて 2178 でした。」

M 「少し見えてきましたね。」

ユウリ 「 $s(x) = 55$ だと、4桁の数 x の逆順減算で0になる場合は、1回の逆順減算で 5445 になり、6534 と 2178 のループに入る場合は、1回の逆順減算で 5544 になります。そして、 $s(x) = 77$ だと、4桁の数 x の逆順減算で0になる場合は、1回の逆順減算で 7722 になり、6534 と 2178 のループに入る場合は、1回の逆順減算で 7623 になりまああす。できた!!」

4桁の数 x までの逆順減算の定理

- (1) 2桁と3桁のどんな数 x も有限回の逆順減算で0となる。
- (2) 4桁の数 $x = abcd$ について, $s(x) = |ab - dc|$ とする。このとき, 以下の (A) から (C) が成り立つ。ただし, $1 \leq t \leq 9$ とする。
- (A) $s(x) \neq tt$ なら, x は有限回の逆順減算で0となる。
- (B) $s(x) = tt$ で $t \neq 2, 5, 7$ なら, x は有限回の逆順減算で 6534 と 2178 のループに入る。
- (C) $s(x) = 22, 55, 77$ のとき, 1回の逆順減算で, それぞれ 2277, 5445, 7722 になれば, x は有限回の逆順減算で0となる。そして, それら以外は 6534 と 2178 のループに入る。

ユウリ「すごい!! 私感動しました。これで4桁の数のどんな数も逆順減算でどうなるかわかります。では, 好きな4桁数を言ってみてください。」

M「わかりました。それでは, 1234はどうですか。」

ユウリ「1234ですね。了解しました。えーと, $s(1234) = |12 - 43| = 31$ です。したがって, 1234は有限回の逆順減算で0となりまーす。」

M「次は, 6831はどうでしょう。」

ユウリ「 $s(6831) = |68 - 13| = 55$ です。おっときましたあ。この場合は, $6831 - 1386 = 5445$, な・の・で, やっぱり, 有限回の逆順減算で0となりまーす。いえーい!!」

M「すばらしい。」

ユウリ「ところで, 5桁の数も同じようにできますかねえ。」

M「うーん。どうでしょう。」

4.7 5桁の逆順減算研究は難しいのか

ユウリ「5桁の逆順減算の研究をしてみました。やはり、気になるのは、65934と21978のループに入る場合と、6534と2178のループに入る場合の特徴は何かということです。」

M「そうですね。」

ユウリ「4桁のときと同じように、5桁の数 $abcde$ に対して、 c は逆順減算では0になるので、 $s(abcde) = |ab - ed|$ としました。そして、 $s(x) = tt$ となるものを調べたところ、やはり、4桁の結果の(B)と(C)に対応する結果ができました。」

5桁の研究のここまでの整理 1

$s(x) = tt$ という場合に限り以下のことが成り立つ。

- (1) $s(x) = tt$ で $t \neq 2, 5, 7$ なら、 x は有限回の逆順減算で65934と21978のループに入る。
- (2) $s(x) = 22, 55, 77$ のとき、1回の逆順減算で、それぞれ22077, 54045, 77022になれば、 x は有限回の逆順減算で0となる。そして、それら以外は65934と21978のループに入る。

M「よかったですね。」

ユウリ「でも。。。6534と2178のループに入る数の判定法が見つからないのです。ぐすつ。。。」

M「困りましたね。」

ユウリ「本当ですよ。でも、頑張って考えてみまあーす。」

4.8 5桁 x の $s(x)$ の周期性

ユウリ「一応。。周期性のような現象を発見しました。」

M「ぜひ、聞きましょう。」

ユウリ「5桁の $s(x) \text{neqtt}$ という場合の研究です。まず、1桁が0に限って考えたのです。つまり $abcd0$ という数です。これを $s(abcd0)$ で変換させて、何かわからないかなあと考えていたんです。1時間くらい。。。ぼーと。ときどき、眠りながら。。。そしたら、気づいたんです。6534 と 2178 のループに入る数が $s(abcd0)$ の1桁目で決まっているみたいなんです。」

M「つまり、 $s(abcd0) \bmod 10$ の値が大切だということですね。」

ユウリ「はい。でも。。。」

M「でも？」

ユウリ「統一感が無いんです。」

M「ユウリさんの言いたいことがよくわからないので、もう少し具体的に教えてもらえませんか。」

ユウリ「わかりました。5桁 x の数を 1000 ごとに区切り 10 ステップでみると、 $s(x)$ に周期性があるのです。表を作ったので見てください。」

($x \equiv 0 \pmod{10}$ の場合 10000 ~ 19990)

x の範囲	0 に変換される $s(x) \bmod 10$ の周期列	6534 と 2178 のループに入る $s(x) \bmod 10$ の周期列
10000 ~ 10990	0, 9, 4	8, 7, 6, 5, 3, 2
11000 ~ 11990	0, 9, 4	8, 7, 6, 5, 3, 2
12000 ~ 12990	2, 0, 9, 4	8, 7, 6, 5, 3
13000 ~ 13990	2, 0, 9, 4	3, 8, 7, 6, 5
14000 ~ 14990	4, 2, 0, 9	3, 8, 7, 6, 5
15000 ~ 15990	5, 4, 2, 0, 9	3, 8, 7, 6
16000 ~ 16990	5, 4, 2, 0, 9	6, 3, 8, 7
17000 ~ 17990	5, 4, 2, 0, 9	7, 6, 3, 8
18000 ~ 18990	5, 4, 2, 0, 9	8, 7, 6, 3
19000 ~ 19990	9, 5, 4, 2, 0, 9	8, 7, 6, 3

($x \equiv 0 \pmod{10}$ の場合 20000 ~ 29990)

x の範囲	0 に変換される $s(x) \pmod{10}$ の周期列	6534 と 2178 のループに入る $s(x) \pmod{10}$ の周期列
20000 ~ 20990	0, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2	9
21000 ~ 21990	0, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2	1, 9
22000 ~ 22990	0, 8, 7, 6, 5, 4, 3	1, 9
23000 ~ 23990	3, 0, 8, 7, 6, 5, 4	1, 9
24000 ~ 24990	4, 3, 0, 8, 7, 6, 5	1, 9
25000 ~ 25990	5, 4, 3, 0, 8, 7, 6	1, 9
26000 ~ 26990	5, 4, 3, 0, 8, 7	6, 1, 9
27000 ~ 27990	5, 4, 3, 0, 8	7, 6, 1, 9
28000 ~ 28990	8, 5, 4, 3, 0	7, 6, 1, 9
29000 ~ 29990	8, 5, 4, 3, 0	9, 7, 6, 1

($x \equiv 0 \pmod{10}$ の場合 30000 ~ 39990)

x の範囲	0 に変換される $s(x) \pmod{10}$ の周期列	6534 と 2178 のループに入る $s(x) \pmod{10}$ の周期列
30000 ~ 30990	0, 7	9, 8, 6, 5, 4, 3, 1
31000 ~ 31990	1, 0, 7	9, 8, 6, 5, 4, 3
32000 ~ 32990	2, 1, 0, 7	9, 8, 6, 5, 4, 3
33000 ~ 33990	2, 1, 0, 7	9, 8, 6, 5, 4
34000 ~ 34990	2, 1, 0, 7	4, 9, 8, 6, 5
35000 ~ 35990	5, 2, 1, 0, 7	4, 9, 8, 6
36000 ~ 36990	5, 2, 1, 0, 7	6, 4, 9, 8
37000 ~ 37990	7, 5, 2, 1, 0	6, 4, 9, 8
38000 ~ 38990	8, 7, 5, 2, 1, 0	6, 4, 9
39000 ~ 39990	9, 8, 7, 5, 2, 1, 0	6, 4

$(x \equiv 0 \pmod{10}$ の場合 40000 ~ 49990)

x の範囲	0 に変換される $s(x) \pmod{10}$ の周期列	6534 と 2178 のループに入る $s(x) \pmod{10}$ の周期列
40000 ~ 40990	0, 6, 4, 2, 1	9, 8, 7, 5
41000 ~ 41990	1, 0, 6, 4, 2	9, 8, 7, 5
42000 ~ 42990	1, 0, 6, 4	2, 9, 8, 7, 5
43000 ~ 43990	3, 1, 0, 6, 4	2, 9, 8, 7, 5
44000 ~ 44990	3, 1, 0, 6	2, 9, 8, 7, 5
45000 ~ 45990	5, 3, 1, 0, 6	2, 9, 8, 7
46000 ~ 46990	6, 5, 3, 1, 0	2, 9, 8, 7
47000 ~ 47990	7, 6, 5, 3, 1, 0	2, 9, 8
48000 ~ 48990	8, 7, 6, 5, 3, 1, 0	2, 9
49000 ~ 49990	9, 8, 7, 6, 5, 3, 1, 0	2

 $(x \equiv 0 \pmod{10}$ の場合 50000 ~ 59990)

x の範囲	0 に変換される $s(x) \pmod{10}$ の周期列	6534 と 2178 のループに入る $s(x) \pmod{10}$ の周期列
50000 ~ 50990	9, 8, 7, 6, 3, 1	0, 5, 2
51000 ~ 51990	1, 9, 8, 7, 6, 3	0, 5, 2
52000 ~ 52990	1, 9, 8, 7, 6, 3	2, 0, 5
53000 ~ 53990	3, 1, 9, 8, 7, 6	2, 0, 5
54000 ~ 54990	4, 1, 9, 8, 7, 6	2, 0, 5
55000 ~ 55990	4, 1, 9, 8, 7, 6	2, 0
56000 ~ 56990	6, 4, 1, 9, 8, 7	2, 0
57000 ~ 57990	7, 6, 4, 1, 9, 8	2, 0
58000 ~ 58990	7, 6, 4, 1, 9	8, 2, 0
59000 ~ 59990	9, 7, 6, 4, 1	8, 2, 0

($x \equiv 0 \pmod{10}$ の場合 60000 ~ 69990)

x の範囲	0 に変換される $s(x) \pmod{10}$ の周期列	6534 と 2178 のループに入る $s(x) \pmod{10}$ の周期列
60000 ~ 60990	0, 9, 7, 4	8, 6, 3, 2, 1
61000 ~ 61990	1, 0, 9, 7, 4	8, 6, 3, 2
62000 ~ 62990	2, 1, 0, 9, 7, 4	8, 6, 3
63000 ~ 63990	3, 2, 1, 0, 9, 7, 4	8, 6
64000 ~ 64990	4, 3, 2, 1, 0, 9, 7	8, 6
65000 ~ 65990	5, 4, 3, 2, 1, 0, 9, 7	8, 6
66000 ~ 66990	5, 4, 3, 2, 1, 0, 9, 7	8
67000 ~ 67990	7, 5, 4, 3, 2, 1, 0, 9	8
68000 ~ 68990	7, 5, 4, 3, 2, 1, 0, 9	8
69000 ~ 69990	9, 7, 5, 4, 3, 2, 1, 0	8

($x \equiv 0 \pmod{10}$ の場合 70000 ~ 79990)

x の範囲	0 に変換される $s(x) \pmod{10}$ の周期列	6534 と 2178 のループに入る $s(x) \pmod{10}$ の周期列
70000 ~ 70990	0, 9, 7, 5, 3	4, 2, 1
71000 ~ 71990	1, 0, 9, 7, 5, 3	4, 2
72000 ~ 72990	2, 1, 0, 9, 7, 5, 3	4
73000 ~ 73990	3, 2, 1, 0, 9, 7, 5	4
74000 ~ 74990	3, 2, 1, 0, 9, 7, 5	4
75000 ~ 75990	5, 3, 2, 1, 0, 9, 7	4
76000 ~ 76990	5, 3, 2, 1, 0, 9, 7	6, 4
77000 ~ 77990	5, 3, 2, 1, 0, 9, 8	6, 4
78000 ~ 78990	8, 5, 3, 2, 1, 0, 9	6, 4
79000 ~ 79990	9, 8, 5, 3, 2, 1, 0	6, 4

($x \equiv 0 \pmod{10}$ の場合 80000 ~ 89990)

x の範囲	0 に変換される $s(x) \pmod{10}$ の周期列	6534 と 2178 のループに入る $s(x) \pmod{10}$ の周期列
80000 ~ 80990	0, 2	9, 8, 6, 5, 4, 3, 1
81000 ~ 81990	0, 2	1, 9, 8, 6, 5, 4, 3
82000 ~ 82990	2, 0	1, 9, 8, 6, 5, 4, 3
83000 ~ 83990	2, 0	3, 1, 9, 8, 6, 5, 4
84000 ~ 84990	2, 0	4, 3, 1, 9, 8, 6, 5
85000 ~ 85990	5, 2, 0	4, 3, 1, 9, 8
86000 ~ 86990	6, 5, 2, 0	4, 3, 1, 9, 8
87000 ~ 87990	7, 6, 5, 2, 0	4, 3, 1, 9, 8
88000 ~ 88990	7, 6, 5, 2, 0	4, 3, 1, 9
89000 ~ 89990	7, 6, 5, 2, 0	9, 4, 3, 1

($x \equiv 0 \pmod{10}$ の場合 90000 ~ 99990)

x の範囲	0 に変換される $s(x) \pmod{10}$ の周期列	6534 と 2178 のループに入る $s(x) \pmod{10}$ の周期列
90000 ~ 90990	0, 9, 7, 6, 5, 4, 3, 1	
91000 ~ 91990	1, 0, 9, 7, 6, 5, 4, 3	
92000 ~ 92990	1, 0, 9, 7, 6, 5, 4, 3	2
93000 ~ 93990	1, 0, 9, 7, 6, 5, 4	3, 2
94000 ~ 94990	1, 0, 9, 7, 6, 5	4, 3, 2
95000 ~ 95990	5, 1, 0, 9, 7, 6	4, 3, 2
96000 ~ 96990	6, 5, 1, 0, 9, 7	4, 3, 2
97000 ~ 97990	6, 5, 1, 0, 9	7, 4, 3, 2
98000 ~ 98990	8, 6, 5, 1, 0, 9	7, 4, 3, 2
99000 ~ 99990	8, 6, 5, 1, 0	7, 4, 3, 2

M 「とても頑張ったんですね。」

ユウリ 「はい。実は、 u を 0 から 9 として $x \equiv u \pmod{10}$ で考えても、上と同じ範囲で $s(x)$ に周期性があることもわかりました。でも、何故、 $s(x)$ に周期性があるのかさっぱりわからないんです。あ——。」

M 「とりあえず、 $s(x)$ の周期性を見つけたことは、素晴らしいことだと思います。」